

# 令和6年度鳥取県キャラバン・メイト養成研修実施要領

主催：鳥取県

共催：全国キャラバン・メイト連絡協議会

## 1 目的

認知症に関する正しい知識を持ち、地域や職域において認知症の人や家族を支援する認知症サポーターを養成することにより、認知症の人や家族が安心して暮らし続けることのできる地域づくりを推進するため、「認知症サポーター養成講座」の企画・立案及び実施を行う「キャラバン・メイト」を養成する。

## 2 日時 令和6年8月8日（木）午前9時30分から午後5時まで

## 3 会場 倉吉交流プラザ 視聴覚ホール（倉吉市駄経寺町187-1）

## 4 受講対象者

次の要件を満たす者で、研修終了後、原則ボランティアとしておおむね年間3回以上「認知症サポーター養成講座」の講師役を務められる者

（ア）認知症介護指導者養成研修修了者

（イ）認知症介護実践リーダー研修又は認知症介護実務者研修専門課程修了者

（ウ）介護相談員

（エ）公益社団法人 認知症の人と家族の会会員

（オ）上記に準ずると主催者が認めた者

（オ-1）行政職員（保健師、一般職等）

（オ-2）地域包括支援センター職員

（オ-3）介護従事者（ケアマネジャー、施設職員、在宅介護支援センター職員等）

（オ-4）医療従事者（医師、看護師等）

（オ-5）民生児童委員

（オ-6）その他（ボランティア等）

## 5 研修内容 別紙1のとおり

## 6 定員 100名

## 7 受講料 無料（参加のための交通費、昼食費は本人負担）

## 8 申込方法 別紙2に必要事項を記入し、令和6年7月31日（水）必着で以下申込先に電子メールで提出

## 9 その他

（1）キャラバン・メイト養成研修を修了された方は、「キャラバン・メイト」として「全国キャラバン・メイト連絡協議会」に登録します。

（2）登録者の情報は市町村等自治体に提供します。

## 10 問合せ・申込先

鳥取県福祉保健部ささえあい福祉局長寿社会課いきいき長寿推進担当 岡本

電話：0857-26-7179 電子メール：okamotor@pref.tottori.lg.jp

## キャラバン・メイト養成研修会日程

時間	内容	講師
9:00～9:30	受付：配布物	
9:30～10:00	I オリエンテーション 1 認知症サポーター100 万人キャラバンとは 2 研修のねらい 3 キャンペーンビデオ (15 分) 4 県のキャラバン事業について	鳥取県長寿社会課
10:00～11:00	II 認知症サポーターに伝えたいこと 1. 認知症とはどういう病気なのか学ぶ (若年性認知症含む)	倉吉病院 (認知症疾患医療センター) 前田 和久 氏
11:00～11:05	休憩 (5 分)	
11:05～12:00	II 認知症サポーターに伝えたいこと 2. 認知症の人や介護をしている人を支援するとは、その考え方を学ぶ (若年性認知症含む)	認知症の人と家族の会 吉野 靖子 氏
12:00～13:00	昼休憩	
13:00～14:00	III 認知症サポーター養成講座の運営方法(1) 当事者 (本人・家族) とともに取り組む地域づくり  (グループワーク 1) ・キャラバンメイトとして、地域・職場で、認知症の人や家族とどのような関りを持っていますか？ ・あなたの地域でつながりが持てる社会資源とは？ ・地域での認知症サポーターとしてどんなことができるか講座での伝えかたを考えてみよう	認知症の人と家族の会 吉野 立 氏  吉野 靖子 氏
14:00～14:50	II 認知症サポーターに伝えたいこと 3. 認知症基本法とチームオレンジについて学び、講座で何を伝えるか学ぶ	認知症の人と家族の会 吉野 立 氏
14:50～15:30	II 認知症サポーターに伝えたいこと 4. 本人からのメッセージ	認知症本人グループ 「山陰ど真ん中」メンバー 認知症の人と家族の会 吉野 立 氏 による鼎談
15:30～15:40	休憩 (10 分)	
15:40～16:45	III 認知症サポーター養成講座の運営方法(2)  (グループワーク 2) ・自分の地域・職場での実践を踏まえて講座をどのように開催するか考えてみよう (グループワーク 3 ) ・どんな講座にしたいか、あなたが特に伝えてみたいことは何ですか？カリキュラムをつくってみよう	認知症の人と家族の会 吉野 靖子 氏 吉野 立 氏
16:45～17:00	1 キャラバン・メイト登録について 2 アンケート回収 3 オレンジカード及び修了証の授与	鳥取県長寿社会課